

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名
会社名
所在地
担当者名
電話番号
FAX番号
緊急連絡先
整理番号

融雪剤 塩化カルシウム 粒状タイプ
株式会社MonotaRO
〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3
商品お問合せ窓口
0120-443-509
0120-289-888
所在地と同じ
M250508

2. 危険有害性の要約
化学品のGHS分類

GHSラベル要素

絵表示
注意喚起語
危険有害性情報
注意書き
安全対策
応急措置
保管
廃棄

GHSに基づく絵表示なし
GHSに基づく注意喚起語なし
GHSに基づく危険有害性情報なし

必要に応じて、適切な保護具を着用すること。
気分が悪い時は、医師に連絡すること。
換気の良い場所で保管すること。
内容物、容器を国、都道府県又は市町村の規制に従って廃棄すること。
専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。
微生物を用いるエームス試験及び哺乳類培養細胞を用いる染色体異常試験において強度の変異原性が認められた物質(労働安全衛生法)

他の危険有害性

3. 組成及び成分情報
化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS登録番号
			化審法	安衛法	
塩化カルシウム二水和物	74.48%	特定できない	(1)-176	既存	10035-04-8
塩化マグネシウム	0.5%	ClMg	(1)-233	既存	14989-29-8
塩化ナトリウム	4.5%	ClNa	(1)-236	既存	7647-14-5
水酸化カルシウム	0.05%	CaH2O2	(1)-181	既存	1305-62-0
水	20.39%	H2O	対象外(天然物)	—	7732-18-5
石こう	0.08%	2CaSO4·H2O	—	—	10034-76-1

GHS分類に寄与する不純物及び安定化添加物

情報なし

4. 応急措置
吸入した場合
皮膚に付着した場合

気分が悪い時は、医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合、医師の診察、手当てを受けること。

眼に入った場合		眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合		口をすすぐこと。 飲み込んだ場合、気分が悪いときは、医師に連絡すること。
5. 火災時の措置		
適切な消火剤		周辺火災に応じて適切な消火剤を用いる。
使ってはならない消火剤		棒状注水。
火災時の特有の危険有害性		燃焼ガスには、一酸化炭素などの有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙の吸入を避ける。
特有の消火方法		火災の場合には、適切な消火剤を使用すること。
		消火作業は、風上から行う。 周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。 火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。 関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置		消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスクなど)を着用する。
6. 漏出時の措置		
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置		作業には、必ず保護具(手袋・眼鏡・マスクなど)を着用する。 多量の場合、人を安全な場所に退避させる。 必要に応じた換気を確保する。 漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。 多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてからドラムなどに回収する。 漏出したものを掃き集めて紙袋またはドラムなどに回収する。
環境に対する注意事項		少量の場合、吸着剤(土・砂など)で吸着させ取り除いた後、残りを大量の水で洗い流す。
封じ込め及び浄化の方法及び機材		必要があれば希塩酸、希硫酸などで中和する。 中和の際は、発熱、発煙などに注意する。 粉塵が飛散しないようにして取り除く。
二次災害の防止策		付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。 滑って転倒する事故を引き起こす可能性があるため、製品の拡散を避ける。 漏出物の上をむやみに歩かない。
7. 取扱い及び保管上の注意		
取扱い	技術的対策	蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。 空気中の濃度をばく露限界以下に保つために排気用の換気を行うこと。
	安全取扱注意事項	粉じん、ヒュームを吸入しないこと。
	接触回避	『10. 安定性及び反応性』を参照。
	衛生対策	取扱い後はよく手を洗うこと。
保管	安全な保管条件	換気の良い場所で保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)	
		日本産衛学会	ACGIH
塩化カルシウム二水和物	未設定	未設定	未設定
塩化マグネシウム	未設定	未設定	未設定
塩化ナトリウム	未設定	未設定	未設定
水酸化カルシウム	未設定	未設定	設定あり(*)
水	未設定	未設定	未設定
石こう	未設定	未設定	設定あり(*)

*)ACGIHの設定値は下記URLからご確認ください。

参照先: <https://www.acgih.org/>

	厚生労働大臣が定める濃度の基準	
	8時間濃度基準値	短時間濃度基準値／天井値
塩化カルシウム二水和物	未設定	未設定
塩化マグネシウム	未設定	未設定
塩化ナトリウム	未設定	未設定
水酸化カルシウム	0.2 mg/m ³ (適用日:2025/10/01)	—
水	未設定	未設定
石こう	未設定	未設定

設備対策

蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。

取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

保護具

呼吸用保護具

密閉する設備又は局所排気装置を設置する。

リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な呼吸用保護具を選択し、着用すること。

手の保護具

リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な保護手袋を選択し、着用すること。

眼、顔面の保護具

リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な眼および顔面の保護具を選択し、着用すること。

皮膚及び身体の保護具

リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な保護衣、履物を選択し、着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

色

形状

固体

臭い

粒状

融点／凝固点

白色

沸点又は初留点及び沸点範囲

データなし

772℃

1670℃

可燃性

データなし

爆発下限界及び爆発上限 下限界／可燃限界

データなし

上限

データなし

引火点

データなし

自然発火点

データなし

分解温度

データなし

pH

9 [アルカリ性] (1%水溶液)

動粘性率
溶解度

n-オクタノール／水分配
係数(log 値)
蒸気圧
密度及び／又は相対密度

相対ガス密度
粒子特性

データなし
冷水、温水、アセトンに易溶。アルコールに溶けやすい。酢酸に可溶。
データなし

データなし
2.15

データなし
データなし

10. 安定性及び反応性
反応性
化学的安定性
危険有害反応可能性

情報なし
製品は安定である。
水と激しく反応し(激しく沸騰し)、熱を発生する。

避けるべき条件
混触危険物質
危険有害な分解生成物
その他

亜鉛と反応すると可燃性ガスを生成し、水素を発生する。
メチルビニルエーテルと混合すると発熱し、激しい重合反応を起こす。
三フッ化臭素は塩化カルシウムと激しく反応し、侵す。
混触危険物質、湿気。
水分と反応する。
情報なし
腐食性: ガラスの存在下では非腐食性。
吸湿性がある。
溶液は一部の金属を侵す。

11. 有害性情報
急性毒性

経口

区分に該当しない:水酸化カルシウム(毒性値=7340mg/kg 出典:NITE), 水(出典:独自), 石こう(毒性値=5331mg/kg 出典:NITE)
データなし:塩化ナトリウム, 塩化カルシウム二水和物, 塩化マグネシウム

経皮

分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。
区分に該当しない:水(出典:独自)
分類できない:水酸化カルシウム(出典:NITE), 石こう(出典:NITE)
データなし:塩化ナトリウム, 塩化カルシウム二水和物, 塩化マグネシウム

吸入

分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。
(急性毒性(吸入:気体))
GHS定義による気体ではない。
(急性毒性(吸入:蒸気))
区分に該当しない:水(出典:独自), 水酸化カルシウム(出典:NITE), 石こう(出典:NITE)
データなし:塩化ナトリウム, 塩化カルシウム二水和物, 塩化マグネシウム
分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。
(急性毒性(吸入:粉じん、ミスト))
区分に該当しない:水(出典:独自)
分類できない:水酸化カルシウム(出典:NITE), 石こう(出典:NITE)

皮膚腐食性／刺激性

データなし:塩化ナトリウム, 塩化カルシウム二水和物, 塩化マグネシウム

分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。

区分2:水酸化カルシウム(出典:NITE)

区分に該当しない:水(出典:独自), 石こう(出典:NITE)

データなし:塩化ナトリウム, 塩化カルシウム二水和物, 塩化マグネシウム

危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないが毒性未知成分が濃度限界以上なので分類できない。

眼に対する重篤な損傷性
／眼刺激性

区分1:水酸化カルシウム(出典:NITE)

区分に該当しない:水(出典:独自)

分類できない:石こう(出典:NITE)

データなし:塩化ナトリウム, 塩化カルシウム二水和物, 塩化マグネシウム

危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないが毒性未知成分が濃度限界以上なので分類できない。

呼吸器感作性

区分に該当しない:水(出典:独自)

分類できない:水酸化カルシウム(出典:NITE), 石こう(出典:NITE)

データなし:塩化ナトリウム, 塩化カルシウム二水和物, 塩化マグネシウム

分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。

皮膚感作性

区分に該当しない:水(出典:独自)

分類できない:水酸化カルシウム(出典:NITE), 石こう(出典:NITE)

データなし:塩化ナトリウム, 塩化カルシウム二水和物, 塩化マグネシウム

分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。

生殖細胞変異原性

区分に該当しない:水(出典:独自)

分類できない:水酸化カルシウム(出典:NITE), 石こう(出典:NITE)

データなし:塩化ナトリウム, 塩化カルシウム二水和物, 塩化マグネシウム

分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。

発がん性

区分に該当しない:水(出典:独自)

分類できない:水酸化カルシウム(出典:NITE), 石こう(出典:NITE)

データなし:塩化ナトリウム, 塩化カルシウム二水和物, 塩化マグネシウム

分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。

生殖毒性

(生殖毒性)

区分に該当しない:水(出典:独自)

分類できない:水酸化カルシウム(出典:NITE), 石こう(出典:NITE)

データなし:塩化ナトリウム, 塩化カルシウム二水和物, 塩化マグネシウム

分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

(生殖毒性・授乳影響)
データ不足のため分類できない。
区分1:水酸化カルシウム(臓器=呼吸器 出典:NITE)

区分3:石こう(臓器=気道刺激性 出典:NITE)
区分に該当しない:水(出典:独自)
データなし:塩化ナトリウム, 塩化カルシウム二水和物, 塩化マグネシウム
危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないが毒性未知成分が濃度限界以上なので分類できない。
区分に該当しない:水(出典:独自)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

分類できない:水酸化カルシウム(出典:NITE), 石こう(出典:NITE)
データなし:塩化ナトリウム, 塩化カルシウム二水和物, 塩化マグネシウム
分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。
データ不足のため分類できない。

誤えん有害性

12. 環境影響情報

生態毒性
水生環境有害性 短期(急性)

区分に該当しない:水(出典:独自)

分類できない:水酸化カルシウム(出典:NITE), 石こう(出典:NITE)
データなし:塩化ナトリウム, 塩化カルシウム二水和物, 塩化マグネシウム
分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。
区分に該当しない:水(出典:独自)

水生環境有害性 長期(慢性)

分類できない:水酸化カルシウム(出典:NITE), 石こう(出典:NITE)
データなし:塩化ナトリウム, 塩化カルシウム二水和物, 塩化マグネシウム
分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。
情報なし
情報なし
情報なし
データ不足のため分類できない。

残留性・分解性
生体蓄積性
土壌中の移動性
オゾン層への有害性

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

おがくず等に混ぜて焼却炉で少量ずつ焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

内容物、容器を国、都道府県又は市町村の規制に従って廃棄すること。

専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

汚染容器及び包装

14. 輸送上の注意

国際規制

Regulatory Information by Sea Marine Pollutant Transport in bulk according to MARPOL 73/78,Annex II ,and the IBC code	Not dangerous goods Not applicable Not applicable
---	---

国内規制

Regulatory Information by Air 陸上規制 海上規制情報 海洋汚染物質 MARPOL73/78附属書 II 及びIBCコードによ るばら積み輸送される 液体物質	Not dangerous goods 非該当 非危険物 非該当 非該当
---	--

特別の安全対策

航空規制情報	非危険物 輸送の前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 重量物を上積みしない。
--------	--

緊急時応急措置指針番号

なし

15. 適用法令

化学品にSDSの提供が求められる3法令の該非 労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第2号～第3号、安衛則第30条別表第2)(塩化カルシウム)

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2第1項、施行令第18条の2第2号～第3号、安衛則第34条の2別表第2)(塩化カルシウム)

皮膚等障害化学物質等・皮膚刺激性有害物質(安衛則第594条の2第1項、令和4年5月31日基発0531第9号、令和5年7月4日基発0704第1号・4該当物質の一覧)(塩化カルシウム)

毒物及び劇物取締法(毒物・劇物)

非該当

特定化学物質の環境への 排出量の把握等及び管 理の改善の促進に関する 法律

非該当

適用される主たる国内法令

労働基準法

疾病化学物質(法第75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第4号1)(水酸化カルシウム)

16. その他の情報

連絡先

参考文献

免責事項

株式会社モノタロウ

NITE GHS分類公表データ

EU CLP Regulation, AnnexVI

記載内容は、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、現時点における化学又は技術に関する全ての情報が検討されているわけではありませんので、いかなる保証をなすものではありません。

又、注意事項は、通常取り扱いを対象としたものであります。特殊な取り扱いの場合には、この点のご配慮をお願いします。